

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	長年入居生活を続けられている入居者様については、入居当初からの心身の状態に変化が見られる方も多いため、職員がこれまで培った御本人への対処方法も大切だが、それだけではなく、現在の状態に合わせた個別ケアをより意識して、実践していく必要がある。	職員の思い込みではない、入居者様の現状に合わせた個別ケアを実践する。	毎月行っている、入居者様個別のケアカンファレンスにおいて、特に入居生活が長くなってきている入居者様に注目して、現在の御本人の状態をしっかりと確認し、それに合わせた個別ケアを実践できるよう協議し、介護計画にも反映させていく。	12ヶ月
2	11	職員が介護の現場で、悩みや疑問を溜め込まないように、定期的に面談を実施して、職員からの話を聞き取り、解決できる問題については、迅速に対応していく必要がある。	職員が気持ちよく、やりがいを持って介護の仕事が続けられるように面談を実施する。	職員の面談記録表を作成し、定期的に個別面談を実施していく。その中で、職員の悩みや疑問を解決していけるように継続して行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。